

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-46 国保組合支援事業 □支援部門						
主管課	保険年金課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族の安定した医療保障を図る。						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	1,153人	1,182人	1,214人				
運営資源 状況	決算値(千円)	81	118	122			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	0	0	0			
	(一般財源)	81	118	122			
	人員配置数	0.1	0.1	0.1			
	人件費(千円)	890	890	941			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	971	1,008	1,063			
	市民1人当 りの経費(円)	5	6	6			
	対象者1人 当りの経費(円)	842	853	876			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進		実績値					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
国保組合支援事業	81千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 △ ④公平性 △		⇒ □A □B □C ■D □E	
	事業の概要	保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合へ補助金を交付する。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	当該補助事業の廃止について対象団体の理解を得られていない。また、補助額の増額要望が毎年出ている。
課題解決のための取組	各市の動向を確認しながら補助事業見直しに向けて検討した。
未解決の課題	当該補助事業を廃止できなかった。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 △ ④公平性 △	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
			制度の縮小廃止に向けて関係団体の理解を得られるように努める。	↓ D	課長等名 課長(代理) 持田 浩史

